

学校名	三郷市立彦成小学校
所在地	三郷市彦倉1-133
電話	048-952-1265

1 本校の概要

本校は、明治6年に創設され、開校148年の歴史ある学校である。児童数は500名であり、保護者の中には本校の卒業生も多く、地域全体で学校を支援していかうとする協力体制がとて整っている。学校図書館教育に係る読み聞かせボランティアをはじめ、図書整備ボランティアの活動も意欲的に行われている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 学校図書館等の環境整備の工夫
- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

(2) 実践の概要

児童が積極的に図書館に通えるように、明るい図書館を目指す。

ア 学校図書館の環境整備の工夫

図書整備ボランティアによる本の整備・季節ごとの掲示・寄贈本の整理等により魅力ある学校図書館になっている。

図書室前の廊下に、低学年用の本を置いたり、三郷おすすめの本コーナー・先生方のおすすめの本コーナーをポップとともに設置したりしている。館内には、図書委員のおすすめの本コーナーを設置した。その結果、児童が楽しんで本を手取る姿が多く見られた。また、国語の学習と関連し読書ができるよう、教科書に載っている本を学年ごとにまとめた本棚を設置した。図書室入り口付近に、学習内容に合わせてコーナー作り、毎月本を入れ替えるようにした。学習に合わせて、興味を持ち読書に取り組む姿が見られた。



イ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

本校では、読書活動の充実を図るために月曜日の業前15分間を活用した読書タイムを設定している。その時間には、学級担任による読み聞かせをしたり、自分の読みたい本を読み進めたりした。長期休業日には、親子図書館開放を行い、調べる学習コンクール講座や本の貸出しなど利用している児童も多かった。



また、月ごとに、彦成小読書目標値を達成した児童には、校長から「読破賞」が手渡され、児童の読書意欲の向上につながっている。

また、読破賞達成後も、基準から+100冊など次の目標を持たせ、その目標を達成した児童に対してさらに賞状を渡して意欲付けをしている。

読書月間には、読書ビンゴの実施、家読ゆうびんでの交流、先生方による読み聞かせなど、児童の読書量の増加と読書の質の向上を目指した取組を行っている。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 学校図書館の環境整備の工夫

読書整備ボランティアによる掲示、季節や子供たちの興味に沿ったコーナー作りの結果、児童が進んで本を手取り、読書を楽しむことができた。

イ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

読書ビンゴや読破賞の達成を目指して、たくさん本を読もうと学校図書館を利用する児童の姿が見られた。

(2) 課題

ア 読書量のさらなる向上

授業で学校図書館を積極的に活用することで、多様な読書の方法を提供していく。

イ 読み取る力の育成

読書感想文や家読ゆうびんへの取組を通して、内容を正しく読み取る力を付けていく等、読書の質の向上を目指していく。

(3) おわりに

今後もより一層の読書環境の工夫を図り、本校児童の読書量増加、読書の質の向上を図っていきたい。